



母校の30周年を迎えて

同窓会長 中島 俊夫



陽春の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃は駿河台大学同窓会へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

我が母校、駿河台大学は1987年(昭和62年)に開学して、今年は30年目の節目を迎えます。

私は平成3年入学の5期生のため、開学当初の様子を見ておりませんが、法学部の単科大学として学内のみんなの顔がお互いにわかる、小さな大学

としてスタートしたと聞いています。

現在では5学部、3千名以上が在籍する大学へと成長を遂げました。また、2万4千名以上の卒業生が、日本全国のみならず海外でも活躍されています。そして、その皆様一人ひとりが同窓会の会員であります。

駿河台大学が30年にわたり歩んできた歴史の重さを感じるとともに、これからも未来に向けて更に大きく羽ばたいていただきたいと思います。

結びに、駿河台大学の更なるご発展と、皆様のご健勝とご活躍を祈念して同窓会長のあいさつとさせていただきます。

2016年度

同窓会総会・懇親会のご案内

開催日：2016年5月21日(土)

場 所：〈講演会〉本学第二講義棟3階7301教室

〈総 会〉本学第二講義棟14階会議室

〈懇親会〉ホテル・ヘリテイジ飯能sta.(6階 ヘリテイジホール)

〒357-0038 埼玉県飯能市仲町11-21

西武飯能ステーションビル内

時 間：〈講演会〉13時～ 〈総 会〉14時～ 〈懇親会〉17時～

※講演会は、本学2015年度プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞を受賞の経済経営学部伊藤雅道教授を講師に招いて開催します。

※13時よりキャンパスツアーも実施いたします。

ご希望の方は第二講義棟1階エントランスにお集まりください。

会 費：無料

遠方から来られる方へ：ご希望があれば、懇親会場のホテル・ヘリテイジ飯能sta.に宿泊できます。同窓会で、宿泊費の一部を補助いたします。詳細は、別紙「同窓会総会・懇親会開催のご案内」をご参照ください。

2016年度同窓会

総会・懇親会の開催をご案内します。今年、母校の創立30周年にあたり、総会は飯能キャンパスを会場に開催します。総会では、昨年度同窓会事業内容及び決算を報告し、今年度の事業計画及び予算案等を審議します。

また、当日は、講演会やオープンキャンパスで活躍中の学生スタッフによる「キャンパスツアー」も予定しています。久しぶりに参加される卒業生の方にとっては、キャンパスが大きく変貌を遂げているかもしれませんね。

そして、総会終了後、会場を飯能駅ビルにある「ホテル・ヘリテイジ飯能sta.」に移し懇親会を開催します。懐かしい同窓の仲間や先生との再会を楽しんでいただく立食パーティーです。また、小さなお子様向けにキッズスペースもご用意しますので、是非お気軽にご参加ください。



昨年度の懇親会

昨年9月に新設された山梨支部会の塩澤清志さん(法学部・90年度卒)をご紹介します。

◎自己紹介をお願いします。

87年駿台甲府高校卒、91年駿河台大学法学部卒。同年セコム入社、97年より主に大手ゼネコンの下請けをする株式会社末木組入社、12年同社代表取締役役に就任し、現在に至ります。家族は5人、山梨県甲府市で暮らしています。

趣味はラグビー、スポーツ観戦。ラグビーは高校時代から大学、社会人と続け、現在は地元のラグビースクールのコーチをつとめています。

また、甲府青年会議所理事長なども歴任し、現在は山梨県私立中学高等学校PTA連合会会長もつとめています。

◎駿大で過ごした思い出は？

新設大学に一期生で入学したのでとにかくこの大学の歴史を作っていくんだという気概を持って大学四年間を過ごしました。ラグビー部は立ち上げから参加し、この大学初の運動部として練習を開始しました。当時のグラウンドは整備が終わっておらず、小石が転がっている状態で、練習開始前に小石拾いをしてから練習をしたのを覚えています。練習が終わり、誰もいない一階の食堂の片隅でアメフト部と一緒に世間話をしながら、最終バスを待ったことも良い思い出です。

◎同窓会員へのメッセージをお願いします。

大学のレベルを上げるのは、当然現役学生の頑張りもありますが、卒業生の活躍度が重要ではないかと感じております。全国各地の同窓生ひとりひとりが、駿河台大学出身というプライドを持って活躍することが後輩たちのすずむ道を切り開き、広げて行くことに、そして、自分自身の向上にもつながります。同窓生の心の中でつながるこのプライドという「絆」を、これからも大切にして、全国にいる会ったことのない数多くの同窓生と切磋琢磨していきたいと思っております。お互いに頑張りましょう。



群馬支部会 計画中！

来る9月10日(土)に群馬県前橋市内を会場に支部会を設立する計画です。詳細が決まりましたら、ご案内(郵送)いたしますので、群馬県に在住の卒業生は是非ご参集ください！

※支部会開催を希望される方は、同窓会事務局までお問い合わせください。

「卒業生との交流会～社会で活躍する駿大OB・OGとの座談会～」

現役学生の就職活動を支援する目的で、キャリアセンター、法学部、経済経営学部がそれぞれ主催し、同窓会が後援した「OB・OGとの座談会」の様態を報告します。

＜キャリアセンター＞

昨年11月13日(金)、14日(土)の2日間に亘り、第二講義棟15階学生ラウンジにて「卒業生との交流会～社会で活躍する駿大OB・OGとの座談会～」を開催しました。



このイベントは、駿河台大学の卒業生である身近な先輩が、社会に出てどのような活躍をしているのかを知り、ロールモデルとなるような先輩との交流を通して、前向きな将来設計を描き、更にそれを実現させるためにこれからどのような学生生活を送るかを考える機会の提供を目的として開催しました。2日間で、22名の卒業生、75名の在学生が参加し、和やかな雰囲気の中、盛況に会を終えることができました。

複数の卒業生を招いたこのような座談会は、初めての取り組みでありましたが、多くの卒業生・在学生から「参加して良かった」との感想をいただきました。始めは、卒業生も在学生も緊張した面持ちでしたが、座談会が始まり時間が経つにつれて、会話も弾み笑顔が見られました。卒業後、初めて大学を訪れたという卒業生もいて、久しぶりの教職員との再会に懐かしさを感じたり、自身の経験を語ることで後輩の役に立てることへの喜びを感じたり、また卒業生自身にも学びがあったとの評価をいただくことができました。

在学生は、卒業生ということでの親近感もあり、些細な疑問も気軽に質問できたようでした。学生生活の過ごし方や仕事・職業選択についても、新たな気づきが多くあり、これからの学生生活への意識を変えていこうという気持ちが生まれたようです。身近な先輩の活躍する姿と未来の自分の姿を照らし合わせることで、将来像が描きやすくなり、前向きな学生生活・就職活動を行うきっかけを掴んでもらうことができたのは大きな成果であったと思います。来年度以降も卒業生にご協力いただき、このような卒業生との交流の場を設けていきたいと考えています。

この交流会は、同窓会よりグランドデザイン・アクションプラン実現のための支援費として資金をご援助いただき開催いたしました。日頃より、本学のキャリア支援に向けた取り組みをご理解いただき、交流会の開催についてご支援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後も、学生の輝く未来のために、同窓会の皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

ホームカミングデーを開催しました



去る10月24日(土)駿輝祭初日に恒例のホームカミングデーを開催しました。第一部の著名人講演会には、テレビでもお馴染みの堀尾正明氏(フリーキャスター)をお招きしたところ、在学生、卒業生をはじめ、地元の方々も大勢お越しください、最大600名収容できる教室には立ち見も出るほど会場は満杯になりました。入場できなかった方のために、別室で映像を流すほど大盛況でした。

そして、講演会終了後の第二部は、第二講義棟15階学生ラウンジに会場を移し、ホームカミングデー懇親会を開催しました。ご家族連れの卒業生も大勢参加され、総勢約200名の出席者があり、今年も大盛況のうちに閉会となりました。旧友や恩師と交流を図れる、とてもよい機会になりました。



＜法学部＞

年の瀬の12月12日(土)に、「法学部OGによる就職懇親会」を本学7310教室にて開催しま



した。この企画は、学部学生(特に女子学生)に世代の近いOGに就職活動や仕事について語っていただき、学生に社会人として働くことについて認識を深めてもらうことが目的です。今年度は、民間企業に就職した3名(1名は来年度から警視庁に転職)から貴重なお話を伺いました。例えば、接客のアルバイト経験を就職活動で積極的にアピールしたこと、営業の仕事は実は話上手な人より聞き上手の人が向いていること、転職をするにあたっての現在の職場の方への報告の仕方などが話され、学生のみならず参加した教職員にも大変参考になりました。なお、本企画の実施にあたっては、同窓会の支援に加え、司会や会計などの役割を法学部女子会のメンバーに担当してもらい、学生たちは良い経験を積むことができました。

(法学部教授 上河内千香子)

(協力者OGの方々)篠田 舞さん(11年度卒)、山道美果さん(13年度卒)、戒屋 優さん(14年度卒)

＜経済経営学部＞

年末の12月23日(水)に経済経営学部女子会を行いました。



第1部は卒業生のお話でした。1人目は本学入試広報課職員の小野寺奈央子さん(10年度卒)です。就職活動では自分の適性や女性の先輩の方々への働き方などを見て、大学職員に決めたそうです。高等学校や高校生との対応が多く学ぶことが多い職場とのことでした。次に、竹内久恵さん(14年度卒)は会計の専門性を念頭において就活をし、現在エヌ・アートで経理の仕事をされておられます。お金を扱う仕事の厳しさをお話くださいました。最後に東京信用金庫で人事を担当しておられる村田和雄さん(98年度卒)は、採用時はコミュニケーション力が重要であり、そのためには年代の違う人との交流や、いろいろな企画で幹事を買って出て様々な経験をしてほしいと話されました。この会は同窓会のご支援を受けており、同窓会役員の高岡勇哉様より女子会の今後に期待するとのお話をいただきました。第2部はクリスマスパーティでした。来年度は女子力をさらに高める企画を行いたいと思います。(経済経営学部教授 南林さえ子)



左から、小野寺さん、竹内さん、村田さん、高岡さん

駿輝祭表彰 同窓会長賞

10月24日(土)、25日(日)の2日間にわたり、恒例の駿輝祭(第29回)が開催されました。駿輝祭における学内展示・ゼミ発表を促進していく目的も兼ね、毎年優れた展示や発表内容に対し「理事長賞」「学長賞」「同窓会長賞」の表彰が行われています。「同窓会長賞」は、駿輝祭当日に、お越しいただいた同窓会員の皆さまに審査(投票)していただいた結果により決定しています。今回の受賞団体は以下のとおりでした。



	団体名	展示内容
理事長賞	斎賀ゼミ	ゼミで制作した映像作品の上映と、ゼミ生が撮影した写真ハガキの販売
学長賞	間島ゼミ	ゼミで制作した映像作品を上映発表
同窓会長賞	原 ゼミ	現地調査を行い、学問的な視点から見た「足利事件」について展示発表

現役学生たちが活躍しています!

駿大スポーツ!!

各クラブの試合結果等の情報を駿大スポーツホームページにて公開中!
http://www.surugadai.ac.jp/sports/

駅伝部 第92回 東京箱根間往復大学駅伝競走予選会に出場

2015年10月17日(土)第92回東京箱根往復大学駅伝競走の予選会が、陸上自衛隊立川駐屯地をスタートし、昭和記念公園をゴールとする20kmのコースで行われました。

今年は49大学がエントリーしました。予選会当日は、前日から降り続いた雨の影響が心配されましたが小雨となり、気温も低めと選手にとっては良いコンディションの中スタートを切りました。結果は総合19位と昨年と同じ順位でしたが、総合タイムは10時間28分30秒と昨年より6分48秒縮めました。さらに、平賀喜裕さん(現代文化学部3年・葎崎高校出身)が、関東学生連合チームに選出され、昨年の松枝啓太さん(現代文化学部4年・庄原格致高校出身)に引き続き2年連続で学連選抜入りを決めることができました。

選手一人ひとり成長しているのを感じられたのと同時に、チームとしても箱根駅伝本選出場へ向け確実に成長を感じられた予選会となりました。

そして、本学初の箱根駅伝ランナーが遂に誕生!!

正月、関東学生連合チームのメンバーとして本選に出場した平賀選手は、

7区(復路/小田原~平塚、21.3キロ)にエントリーされ、

5人抜きの素晴らしい快走を見せてくれました。タイムは、1時間4分55秒で参考記録ではあるものの、区間6位となる好記録を残してくれました。

<平賀選手のコメント>

本選出場にあたり、多くの方々から応援をいただきました。沿道にも大勢の方が駆け付けてくださり、とても心強かったです。7区を6番目の記録で走りきったことについてはとてもうれしいです。しかし、箱根駅伝に出場して身をもって感じたことは、想像以上にすごいランナーがたくさんいたことです。現状に満足せず、もっと頑張らなければいけないと感じた箱根駅伝でもありました。皆さんの多くのご声援、本当にありがとうございました。とても嬉しかったし力にもなりました。これからも駅伝部の応援をよろしくお願いします。



本選で力走する平賀喜裕さん(現代文化学部3年)

カヌー部(ボロ)女子 日本選手権優勝 最優秀選手受賞



2015年9月5日(土)から6日(日)に山梨県富士川クラフトパークで、日本カヌーボロ選手権大会が行われました。女子の部で本学カヌー部(ボロ)が

見事優勝し、一柳琴慧さん(心理学部4年・高崎健康福祉大学高崎高校出身)が最優秀選手に選ばれました。

また、男子の部では本学卒業生が所属する佐倉インヴァース(堀内弘喜さん:文化情報学部・11年度卒、柳堯比古さん・木村亮太さん:両名とも現代文化学部・13年度卒)が優勝し、柳さんが最優秀選手に選ばれました。



最優秀選手に選ばれた一柳さん(左)と卒業生の柳さん(右)

ハンドボール部 入替戦に勝利 1部リーグ残留

ハンドボール部は昨年の春季リーグで優勝し入替戦でも勝利したため、秋季リーグから1部リーグで戦ってきました。全試合を終え1勝8敗の最下位という結果でリーグ戦を終えることとなりました。この結果を踏まえ、関東学生ハンドボール連盟秋季リーグ1部2部入替戦が2015年10月11日(日)日本体育大学健志台キャンパスにて行われました。

対戦相手は春季リーグ1部2部入替戦で戦った中央大学でした。中央大学は秋季リーグを(2部リーグ1位)制し入替戦へと臨み、どちらの大学も負けられない一戦となりました。

本学ハンドボール部は、前半はなかなかペースがつかめず10対13の3点ビハインドで前半を終えます。しかし後半になると、前半なかなか決まらなかったシュートが決まり始め、早い時間に同点に追いつくことができましたが、その後は一進一退の攻防でどちらも一歩も譲らない展開が続きまし

た。それでも、落ち着いてパスを回し続けしっかりと1点を取ることができ、このリードを守りぬいた本学ハンドボール部は26対25のスコアで試合を終え、1部残留を決めることができました。

<浅野主将のコメント>

私たちは1部に残留したい思い、後輩達を1部に残してあげたい思い、そして4年生は最後の試合という色々な思いが一つになり、勝利へ導けたのだと思います。この勝利は部員の気持ちが一つになり勝ち取れた勝利だと思えます。ハンドボール部を支えて下さった人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。



女子ホッケー部 2015年度より日本リーグに参戦

2015年10月18日(日)日本リーグ最終戦(聖泉大学戦)が天理大学親里ホッケー場で行われました。結果は3対1で最終戦を勝利で締めくくり、本学女子ホッケー部は全9試合を戦い、1勝8敗の9位(10チーム中)で全日程を終えました。

昨春から参戦した日本リーグは、格上のチームとの対戦で苦戦が多く続きましたが、選手にとって素晴らしい経験が出来ました。この経験を活かし、更にも上を目指して頑張っていきます。日本リーグの応援ありがとうございました。

<尾関主将のコメント>

日本リーグ最後となる聖泉大学戦では、3対1で勝つことができました。日本リーグを通し、これまでの課題や自分達の弱い部分を見つける事ができ、また成長した姿を見せられる粘り強いプレーができたのではないかと思います。これからは、日本リーグで得た事を活かしてさらに上を目指します。今後も応援よろしくお願いします。



【重要】同窓会本部では、このたび卒業生の「人材バンク」機能を構築していくことにいたしました。現役学生に対する講座の講師役や就職座談会などへの支援をお願いする際に活用していきたいと考えています。追って、同窓会本部や大学関係者より事前に「人材バンク」への登録可否を伺う連絡が入る場合がございますので、予めご承知いただくとともに登録にご理解ご協力のほどお願いいたします。

創立30周年記念事業概要

母校は今年、創立30周年を迎えました。ご存じのとおり、1987年に法学部だけの単科大学で始まり、その後、大学院、経済学部、文化情報学部、現代文化学部、心理学部を順次開設し、改組を経て、現在では5学部2研究科のもとに約3,500名の学生が集う人文・社会科学系の総合大学として成長、発展してきました。これまでの30年間には、約2万4千名にのぼる卒業生(2016.3月末現在)が巣立ち、社会の様々な分野で活躍されています。

母校では、創立30周年を記念し、施設面で以下のような整備事業を行っています。また、ソフト面でも、教学改革をすすめ、FD機能強化の一つとして「駿大教育研究センター(仮称)」の新設やグローバル教育の推進に対応するため、既存組織を拡充し、「グローバル教育センター」を設置する計画をすすめています。

①多目的グランド整備事業

全面人工芝によるサッカー、ラグビー、ハンドボール等の競技練習場として。



②野球場改修事業

ダッグアウト新設、人工芝化など全面改修を実施。雨天後の練習、ソフトボール等の授業にも利用可能に。



③テニスコート改修事業

ナイター設備を完備し、全天候型テニスコートの人工芝を張替。



④弓道場移設・改修事業

武道場がある山崎春之記念スポーツ館横に弓道場を移設。



リオ・オリンピックに兄妹出場決定！

本学卒業生の矢澤一輝さん(文化情報学部・10年度卒)と矢澤亜季さん(現代文化学部・13年度卒)兄妹が、共にリオデジャネイロ五輪のカーヌー競技で日本代表選手として出場します。一輝さんは長野県の善光寺僧侶、亜季さんは民間企業で働きながらの活躍です。大会は、8月5日(金)から始まり、皆さんの暖かい声援をお願いします。



長野支部会が新年会を開催

2月6日(土)、長野支部会が新年会を開催しました。初参加の卒業生から感想が寄せられましたので紹介します。

学生時代を遊ぶことなくすごしてしまった私は、お酒の席の経験も少なく、初対面の人ばかりの会に緊張してお店に行きました。同窓会長野支部は「肩肘張らずに気軽に楽しく集える温かい会」というものを是としています。これは卒業年度、先輩後輩、仕事の内容など分け隔てなく、同じ長野にゆかりのある同窓生同志が気軽に交流できる場にしたいというものです。初参加の私も総勢七名の中で和気あいあいと二次会、三次会と羽目を外しながら親睦を深めることが出来ました。三次会には私には未知の世界で皆さんの変身振りに圧倒されました。

今が学生ならば、当時よりも意欲をもって勉強できたのではないかと思います。長野支部顧問の佐古教授の宇宙の話にも花が咲きました。

今年の長野支部は従来と違います。真田藩の関係で、10月に寺子屋を開きます。長野県にゆかりのある卒業生の皆さん、どうぞお楽しみに！そして、親睦会の方にも是非出席してくださいね。(小林康子 現代文化学部・03年度卒)



ゴルフ部OBコンペを開催

2015年10月17日(土)に、埼玉県の埼玉国際カントリー倶楽部にて、第35回ゴルフ部OBコンペを開催致しました。秋晴れの心地よい気候の中、卒業生11名、そこに顧問の松平先生と現役生3名にも参加してもらい、合計15名にて相互の懇親を深めることができました。

現在、ゴルフ部OB会には約90名の卒業生がおります。卒業生相互の懇親を目的に年2回(春・秋)のゴルフコンペを開催し、さらに現役ゴルフ部員の有志にも参加をしてもらう事で交流を深めております。

仕事の都合や現住所の関係で参加ができない卒業生も多くありますが、今後もゴルフ部のOB・OGに声をかけ、継続的に開催していきたいと思っております。

(吉田将卓 法学部・97年度卒)



退職教員のお知らせ

このたび3月末日をもってご退職された先生方をお知らせします。長い間大変お世話になりました。

- 法学部 太田幸夫 教授
- 法学部 天野武男 教授
- 経済経営学部 鎗田英三 教授
- 経済経営学部 池野秀弘 教授
- メディア情報学部 波多野宏之 教授
- 現代文化学部 本間邦雄 教授
- 現代文化学部 廣野行雄 教授
- 現代文化学部 吉野瑞恵 教授
- 心理学部 山本耕一 教授
- 心理学部 太田隆士 教授
- 心理学部 星川 熙 教授
- 心理学部 青山征彦 准教授

ご冥福をお祈りいたします

本学 元経済学部教授 大島國雄先生におかれては、去る1月24日(日)にご逝去されました。謹んでお知らせいたします。

2015年度 答辞・総代・優秀賞

総代

- 法学部法律学科 佐藤 文保(埼玉県立飯能南高校出身)
- 経済学部経済経営学科 井上 祐希(埼玉県立深谷第一高校出身)
- メディア情報学部メディア情報学科 内田 成海(埼玉県立所沢北高校出身)
- 現代文化学部現代文化学科 長谷川 陽香(東京都立椏ヶ丘高校出身)
- 心理学部心理学科 立川 くる美(東京都立青峰学園高校出身)

答辞 法学部法律学科 赤木 永幸(武蔵越生高校出身)

優秀賞

- 法学部法律学科 杉山 拓也(埼玉県立三郷高校出身)
- 経済学部経済経営学科 土屋 玲奈(秋草学園高校出身)
- メディア情報学部メディア情報学科 石井奈生子(埼玉県立所沢中央高校出身)
- 現代文化学部現代文化学科 増淵 香(栃木県立真岡女子高校出身)
- 心理学部心理学科 日比野 楓(東京都立文京高校出身)